

協業化について

協業の思想は人の出会いであり
人間の触れ合いが大切!!

終戦後しばらくして落ち着いて来ると同時に、流通関係も何となくあわただしくなってきた、商工会連合会が共同仕入れというものを行ったことがあるんです。そのときは私も、店の仕事を始めてたんですが、さかんに入らないかといわれて、同じ品物を同じ値段で向かいもこっちも売るといって、そんなことでお客さんはとびつわけないというて、お断りして入らなかったんですが。やがて何年かたって共同仕入がダメになったときに、入ってらした衣料品の関係の人が、このままみんな別れてしまうのはおしいと、何か方法がないかとお話ができたのが今のウイングチェーンの前身であったように思うわけなんです。

実はちょうどその当時のニチイさんの社長をしておられた西畑さんというのが日本の小売業はひとつであると、みんなして手を合わせてやれることが何かあるんじゃないかと全国によびかけられた。たとえ北陸三県でもウイングの理事長をやっていると大型店やデパートに今後対抗していくときに、いくら力を合わせてもやれるはずがないということで、お願いをして、その全国チェーンに入れていただいたというのが最初であったわけなんです。

今から振り返ってみますといろんな政策的なこととか、あるいは機制的なこととかビジネスに関したいろんなことがありまして、西畑さんのいわれる、小売屋というものは、みんなたいしたもんもおらんわり、そう悪い人間もない。お互いに力を合わせていけば何とかできるんじゃないかと、そして個々の力では何もできないと。勉強の仕方普通の小売屋じゃ、たちうちできないというようなことで、今のNACというものの前身が始まったわけなんですけど。今までの小売業者の一番の難点、それは一人一人は商売には熱心だけれども、団結ということについては非常に弱い、団結をすれば何とかできるという考え方で始まった。私は、今日いろいろ皆さんの御質問に知ってる限りお話ししたいと思います、今日のお話の一番のポイントはこの協業、そして協業の思想は人の出会いであり、人間の触れ合いしかないということ。これが第一のポイントで、全てのポイントであるような気がするわけなんです。私らより積極的に流通業に携わっていらっしゃる皆様のお店のもっていき方、協同組合のもっていき方は、私らがやってきたよりも何倍もすばらしい情報・ノウハウを持って、やっつけていかれると思います。ただ、その基本の理念が十分でないという、せつかくいい発足をされても、うやむやになってしまうという例が沢山あるわけなんです。例えば、一つの家でも、

講師 ウイング北陸総合衣料商業協同組合理事長
村佐商事株式会社代表取締役
村 金七郎氏

会社でも、グループでも、おわかりになるように、要はその人を信用しているかないか、その家庭を幸せにもっていかうという協力する意欲があるかないか。もちろん会社においてその社長・幹部に協力していく意志があるかないか、私はまずそれが一番だと思うんです。別の意味から言えば協力するようにもっていかう方法をうまくしむけられるかどうか、この問題だと思うんです。

西畑社長がお亡くなりになる前の年に、私のところに色紙を送ってこられた。「正しい人になることでなく、協力できる人になりましょう」なるほどよく考えてみると毎日毎日の仕事なり事業というものは、一生どころか1週間もおろそかにできない。そういうときに本当に必要なのは、そのグループに協力できるかできないか、協力する意志があるかないか、これにかかっていると思うわけなんです。

これも西畑さんの説ですが、小売屋が問屋さんに自分のいい方をお願いするときには、問屋さんが一番喜ぶ方法をとらねばならない。そうすることが一番便宜を与えて下さることなんです。これは皆さんの前だからいうんじゃないですけど。協業ということのものは相手の人が一番やりやすい方法をとってあげる。仕入れ先にこんな条件にしてほしいと思えば、先方さんが安心して、それならやらなきゃもったいないなあと思うくらいにこっちがしむけなきゃ、むこうはしてくれない。そんなことを西畑さんに言われ、現在もNACの方で実行している。しかし人間のやることで、ついつい曲がってしまうのでいつも修正してるんですけど。

協業というものは、人と人のふれあいだと私は社員の結婚式でも必ず言うんですが、人と人のふれあいを円滑にするためには、まず人に対してお互いに誠意を尽くしてものをいうことが第一だと、そして自分に対しては厳しくする。人に誠意をもったり、やさしくしてあげられない人が、どうして人からやさしくしてもらえるだろうか。自分に厳しくせずしてどうして人が自分を信用してくれるだろうか。

ですから協業というとしんどいんですけど、まずその第一歩からはじめていくと、例えば顔をみただけで嫌な人もいますが、そういう人に本当に素直な気持ちで誠意を尽くせるかといわれますと自分が努力しなければ、むこうの人は永久に心を開いてくれません。そういうことではお互いに協業の仕事をしていけるはずがありません。それは家庭でも会社でもどんなグループでも一緒だと思います。私もこの年になって初めてそれがわかったような気になります。



〈金沢駅西口開設〉

時代を掴んだ変化の方法で対応

理事長 小川甚次郎

去る5月23日、当組合第22回目の総会を開催いたしましたところ、組合員の皆様にはご多忙の中、多数ご出席下さいまして真にありがとうございます。お陰様で全議案原案通り、ご承認をいただき厚く御礼申し上げます。さて、昨年度の組合共同事業は各委員会の積極的活動により例年同様の成果を挙げ、特に金沢流通会館はオープン以来、1年を経過し、使用状況は当初予定を大中に上回る成績を残しましたことは、組合員各位の積極的なご利用の賜と深く感謝いたしております。会館の稼働率が高まれば、組合財務内容の強化につながりますので、今後とも、販促、研修会、会議等により一層ご利用下さいますよう、お願い申し上げます。

つぎに経済情勢をみてみますと、個人消費停滞の為、消費関連分野中心の我々問屋業には厳しい情勢となっており、団地内景況調査によれば、増収減益、減収減益企業の増加という利益率の低下が顕著になっております。我々中小企業は消費者ニーズの多様化、個性化に機敏に対応する為、その小廻りのきく特徴を生かしつつ、今の時代の変化を掴んだ方法を今後研究し対応していかなければなりません。

特に近代化研究会は昨年度に「流通業界の新しい流れ」というテーマで研究し冊子にまとめました。本年度は更にこのテーマを掘り下げて我々の進むべき道を探っていただきたいと思います。

本年度は役員が改選され若手の新役員も多数増えましたので、新しい感覚で役員一致協力して、当センターの堅実な発展を目指す為努力致しますので、組合員各位の尚、一層のご協力をお願い申し上げます。

第22回 通常総会開催

当組合の第22回通常総会は去る5月23日(木)、午後2時より金沢流通会館大ホールパルスで開催され、全議案が原案通り承認された。

1. 開催期日 昭和60年5月23日 午後2時
2. 開催場所 金沢流通会館
3. 組合員総数 153人
4. 本人出席 78人
5. 委任状出席 50人
6. 議長 小川三郎
7. 議案審議の状況

司会者より出席定数が過半数を超えているので本通常総会は成立する旨報告後、議案の審議に入った。

- 第1号議案 昭和59年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、財産目録の承認及び監査報告の件
- 第2号議案 剰余金処理(案)承認の件
- 第3号議案 昭和60年度事業計画(案)承認の件
- 第4号議案 昭和60年度収支予算(案)並びに賦課金の賦課徴収方法承認の件
- 第5号議案 昭和60年度組合借入金の最高限度額及び1組合員に対する貸出限度額承認の件
- 第6号議案 組合員脱退承認の件

■役員名簿

理事長	小川甚次郎	小川	(株)
副理事長	辰川申治	北陸通信工業	(株)
"	越原哲郎	(株)コシハラ	
"	越井清太郎	越井商事	(株)
"	宗広満夫	山和	(株)
"	荒木登	荒木商事	(株)
"	川上嘉一	川上商店	
"	高桑健治	共栄電機	(株)
専務理事	金子哲夫	金沢問屋センター事務局	
理事	小川三郎	小川商事	(株)
"	山田治男	石織	(株)
"	永井栄一	(株)永井商店	
"	森佐久次	森佐	(株)
"	伊藤四郎	伊藤洋品	(株)
"	石黒伝六	石黒	(株)
"	多田与二	多田与	(株)
"	八田隆年	丸与商事	(株)
"	来馬満春	(株)丸昌	
"	南川善智	東和工業	(株)
"	道上歩	(株)東山商	
"	玉井義昭	(株)タマ	

第7号議案

理事改選、監事補選の件

第8号議案

役員報酬の件

以上を上提し、全て全員異議なく承認した。議長は議案を終了した旨を告げ、午後3時30分閉会した。尚、総会終了後、勇退された役員若林保四、坂川栄一、小阪誠一の三氏へ感謝状と記念品を贈呈した。

来賓出席者

- 杉本 石川県商工労働部次長
- 小池 金沢市経済部長
- 山内 金沢市商工観光課長
- 越島 金沢商工会議所専務理事
- 喜多 中央会事務局長
- 甲斐田 商工中金金沢支店長
- 金栄 北國銀行問屋町支店長
- 椎名 北陸銀行金沢問屋町支店長
- 石橋 三菱銀行金沢支店長
- 道官 金沢信用金庫問屋町支店長



理事	富木昭光	富木医療器	(株)
"	越田春雄	玉田商事	(株)
"	西谷弘次	丸西食品工業	(株)
"	楠幸雄	クスノキ	(株)
"	上野英吉	石川トヨペット	(株)
"	井上三郎	金沢機工	(株)
"	北島成一	(株)丸信丸岡屋商店	
"	島崎政幸	島崎	(株)
"	紙谷邦蔵	(株)紙谷物産	
"	川崎晃	(株)川崎商店	
"	堀川善昭	(株)堀川商店	
"	成瀬巖	成瀬電氣工事	(株)
"	黒梅吉英	(株)丸村勝治商店	
"	田村憲司	(株)田村勝治商店	
"	若林智雄	(株)寿商	
"	湯浅泰夫	(株)湯浅惣兵衛本店	
"	竹村孝夫	タケムラ	(株)
"	玉田善仁	(株)七宝商	
"	多田成喜	(株)賛	

監事

(協)金沢問屋センター

委員会編成

◎委員長
○副委員長

■総務委員会

丸西食品工業	(株)	社長	◎西谷 弘次
成瀬電氣工事	(株)	"	○成瀬 巖
相川商店		店主	相川 徳雄
荒木商事	(株)	専務	荒木 徹
イシワラ	(株)	社長	田口 辰秀
石川トヨペット	(株)	"	上野 英吉
伊藤洋品	(株)	"	伊藤 淳蔵
小川	(株)	"	小川 利郎
(株)小鍛冶本店		"	米沢 勝治
(株)小堀酒造店		所長	迎 博之
(株)賛協		社長	多田 成喜
尚和印刷	(株)	"	松村 克雄
多田与	(株)	"	多田 与二
太洋興業	(株)	所長	末松 杜生
(株)辻茂		社長	辻 安伴
中橋	(株)	"	中橋 重信
(株)内外電機製作所		所長	館 雅喜
南陽	(株)	"	川那辺祥吉
東	(株)	社長	東 清
(株)北陸衣料商会		"	中村外喜雄
丸与商事	(株)	"	八田 隆年

■財務委員会

(株)永井商店		社長	◎永井 栄一
(株)丸信丸岡屋商店		"	○丸岡 信一
一恵商店		店主	坂川 栄一
(株)井口商店		社長	井口総一郎
岩崎	(株)	"	岩崎 直一
北陸通信工業	(株)	専務	高桑 利夫
明希	(株)	"	坂本 勇

■金融委員会

東和工業	(株)	社長	◎南川 善智
(株)東山商会		"	○道上 歩
(株)小倉商店		"	小倉外志朗
タケムラ	(株)	"	竹村 孝夫
(株)土谷九兵衛商店		"	土谷 茂
北日商事	(株)	"	大田 敬祐
北陸ダイヤ	(株)	"	原 隆三

■事業委員会

金沢機工	(株)	社長	◎井上 三郎
(株)堀川商店		"	○堀川 善昭
(株)田村勝治商店		"	○田村 憲司
秋常金属	(株)	"	秋常 常吉
(株)伊藤		専務	伊藤 裕吉
石川立山サッシ販売	(株)	常務	堀井 廣治
小川	(株)	専務	横井 隆志
小川商事	(株)	常務	小川 栄一

(株)川助		社長	川端 嘉平
(株)金糖		部長	牧口 清盛
(株)佐野紙店		社長	佐野和一郎
新電子	(株)	所長	高野 弘
(株)たなかや		社長	田中 清隆
大王製紙	(株)	所長	長尾 明則
富木医療器	(株)	部長	富木 誠一
東洋精器工業	(株)	所長	吉谷八洲夫
東山メタルビル工業	(株)	社長	飯山 輝雄
藤木工業	(株)	"	藤木 顕世
北陸ダイヤ	(株)	専務	原 功
北陸東芝家電販売	(株)	部長	佐々木将行
丸与商事	(株)	専務	野尻 安司
(株)丸吉商店		社長	宮 宣雄
(株)室七		"	室 七蔵

■労務委員会

(株)紙谷物産		社長	◎紙谷 邦蔵
(株)東山商会		専務	○道上 明
(株)湯浅惣兵衛本店		社長	○湯浅 泰夫
石織	(株)	常務	山田 治作
小川	(株)	部長	岩上 正康
岡本	(株)	専務	岡本 進
(株)樫村金沢支店		社長	平 幸雄
丸与商事	(株)	常務	小寺 源一
丸西食品工業	(株)	専務	西谷 憲三
八木産業	(株)	社長	八木 孝男

■企画委員会

富木医療器	(株)	社長	◎富木 昭光
玉田商事	(株)	"	○越田 春雄
共栄電機	(株)	常務	高桑 幸一
東和工業	(株)	部長	佐藤 昭典
北陸通信工業	(株)	"	辰川 伸一
矢部物産	(株)	常務	矢部 嶺男

■厚生委員会

クスノキ	(株)	社長	◎楠 幸雄
(株)マツモト		"	○松本 晴吉
(株)川崎商店		"	○川崎 晃
エンパイヤ自動車	(株)	所長	中島 健
(株)大沢商店		専務	大沢 忠之
大坪商事	(株)	店主	大坪 顕伸
カト一産業	(株)	社長	加藤 肇夫
久江田	(株)	専務	久江田義久
弘進ゴム	(株)	社長	今井 仁
(株)三玉商店		"	岡田 一良
斉田ベビー	(株)	"	斉田 泰吉
斉田商店	(株)	店主	斉田 八平
サンデン販売	(株)	所長	古道 正明

須田	(株)	専務	須田太喜男
多田与	(株)	常務	多田利明
塔島	(株)	専務	塔島彦夫
ナカダ	(株)	部長	木村正雄
西本産業	(株)	所長	種村義明
(株)橋爪商	会	社長	橋爪弥則
福助	(株)	支店長	三上欽一
(株)丸治服	飾	社長	藤野治
丸宮商工	(株)	専務	宮本善司
山和	(株)	部長	島本元三

■建設委員会

(株)丸昌	社長	◎来馬満春		
森佐	(株)	"		
川上商店	部長	高平隆興		
北村電機産業	(株)	社長	北村武司	
(株)五井建築設計研究	所	"	新村利夫	
三和通商	(株)	"	北村理一	
(株)七宝商事	会	会長	玉田善仁	
(株)星光堂	所	所長	高林忠男	
(株)田中営業所	専	務	田中隆弥	
ハットリ産業	(株)	社	長	服部厚三
北陸東芝住設機器	(株)	"	"	小野謙造
北陸ペイント	(株)	"	"	山田修三
丸石自転車	(株)	所	長	水庫正功
山村	(株)	社	長	山村敏英

■広報委員会

島崎	(株)	社長	◎島崎政幸	
(株)寿商	会	"	◎若林智雄	
糸生	(株)	専務	小阪邦弘	
一恵	商	店	"	坂川恵造
勝尾商事	(株)	社	長	勝尾健一
越井商事	(株)	専	務	加島茂
(株)コシハラ	"	"	"	越原悠三
島田商事	(株)	社	長	島田良造
尚和印刷	(株)	常	務	山口貞雄
ナカダ	(株)	社	長	中田外義
(株)ホニ一	夕	"	"	伊登真
(株)前垣商	店	所	長	前垣内照一
理光商	事	社	長	田川孝三

■環境整備委員会

北島	(株)	社長	◎北島成至	
(株)丸一商	店	"	◎黒梅吉英	
アサヒ冷機	店	主	東藤价介	
石原洋装	店	"	石原一衛	
石川ゴム製品	(株)	社	長	堀江一雄
石川日産自動車販売	(株)	所	長	牧口吉栄
永和設備工業	(株)	社	長	永尾高士
織田寝具	(株)	"	"	織田末男
加陽月星ゴム	(株)	"	"	竹内重俊
金沢問屋町急便協同小組合	理	事	長	二山清次

金沢シュランク	(株)	社	長	小森外次郎	
(株)スズケン	支	店	長	野村喜昭	
泰和ゴム興業	(株)	社	長	藤本民子	
大栄機械産業	(株)	支	店	長	中矢悦男
中央自動車工業	(株)	所	長	紺崎友博	
トヨーニットタイヤ北日本共販	(株)	社	長	堀作二	
トナミ運輸	(株)	支	店	長	小川克巳
同信産業	(株)	所	長	浅谷繁	
ナカキン	店	主	"	中村輝夫	
中嶋帽子	"	"	"	中嶋捨吉	
中川薬品器材	(株)	社	長	中川有人	
中西産	業	(株)	"	中西藤夫	
(有)ノワキ	"	"	"	野脇功	
百万石酒造	(株)	所	長	加藤良三	
北国繊維商事	(株)	社	長	奥敬三	
北陸プレミアム	(株)	"	"	池端達	
(株)丸菱	"	"	"	米浜栄一	
マキシコー大阪販売	(株)	所	長	松浦宏施	
(株)丸吉	"	"	"	藪内悟	
(株)武蔵電業社	社	長	"	柚木国香	
(株)八木熊	所	長	"	白崎昭喜	
山和ソーイング	(株)	部	長	吉田達雄	
(有)吉野利工具	社	長	"	吉野卯太郎	

■金沢流通会館運営委員会

山和	(株)	社	長	◎宗広満夫	
富木医療器	(株)	"	"	◎富木昭光	
小川商事	(株)	"	"	小川三郎	
金沢機工	(株)	"	"	井上三郎	
(株)紙谷物産	"	"	"	紙谷邦蔵	
成瀬電気工事	(株)	"	"	成瀬巖	
(株)堀川商	店	"	"	堀川善昭	
(株)丸昌	"	"	"	来馬満春	
丸与商事	(株)	"	"	八田隆年	
(備)金沢問屋センター	専	務	理	事	金子哲夫

■問屋町交通安全対策協議会

(株)タマイ	社	長	◎玉井義昭				
(株)田村勝治商	店	"	◎田村憲司				
明希	(株)	安	全	運	転	者	◎江田清
東和工業	(株)	"	"	◎佐藤昭典			
北陸通信工業	(株)	"	"	◎米光武夫			
(株)丸昌	"	"	"	砺波正司			
森佐	(株)	"	"	金子庄三郎			
小川	(株)	"	"	及能一雄			
石川トヨベツト	(株)	"	"	岩田国夫			
(株)川助	"	"	"	林修			
(株)マツモト	"	"	"	桜井和彦			
(株)金糖	"	"	"	大川善清			
(株)小堀酒造	店	"	"	兼松重剛			
(株)辻茂	"	"	"	新保信賢			
				古島英夫			

丸西食品工業	(株)	安	全	運	転	者	村田敬信
(株)湯浅惣兵衛本店	"	"	"	"	"	"	木山栄一
(株)紙谷物産	"	"	"	"	"	"	指江龍二
(株)田村勝治商店	"	"	"	"	"	"	斉田利勝
織田寝具	(株)	"	"	"	"	"	酒井一夫
北日商事	(株)	"	"	"	"	"	小坂隆一
丸与商事	(株)	"	"	"	"	"	今川恵正
玉田商事	(株)	"	"	"	"	"	石田正行

共栄電機	(株)	安	全	運	転	者	江端敬
(株)丸菱商	会	"	"	"	"	"	北村更次
荒木商事	(株)	"	"	"	"	"	洞庭守
(株)北国書	林	"	"	"	"	"	清水賢一
石川立山サッシ販売	(株)	"	"	"	"	"	架谷彦二
糸生	(株)	"	"	"	"	"	前田定志
島崎	(株)	"	"	"	"	"	田中斉

新委員長に抱負を聞く



財務委員会委員長
永井 栄一

此の度、因らずも当組合の財務委員長という大役を仰せつかり、その責任の重大さを改めて痛感しております。

昨今の当組合の経済状況は、今日迄は平穏に運営されてまいりましたが、今後は大変厳しい経済変化が予想されます。そこで今後は組合の体質改善を図ると共に広範囲な部門を対象とした共同事業計画に取り組む必要があるかと考えております。

何分にも私は弊社の様な小規模経営しか経験しておらず、正直申して多少の不安を覚えておるのも事実ではありますが、各委員会の皆様方の御指導御鞭撻によりこの任を務める所存でございますので、何卒尚一層の御支援を賜りたくお願い致します。



問屋町交通安全対策協議会
会長 玉井 義昭

前会長の笠師さんが急にお亡くなりになり、私のような者が会長の大役を仰せつかった訳であります。笠師前会長を初めとして歴代の会長さんは大変御熱心に問屋団地内の交通安全に取り組み情熱を燃やしてこられただけに非常に責任の重大さを感じております。幸い経験豊富で且つ有能な副会長幹事がいらっしゃいますのでご協力を戴きながら、歴代会長が残された業績を辱しめる事なきよう努力を致したいと思っております。さて現在の交通環境は問屋団地内で車の保有台数が年々増加し、3,500有余になり、又、昨年新築された金沢流通会館での展示会、会議等での外部からの車の出入が激増し、駐車場も手狭になりつつある現状であります。事故、違法駐車が増加し、問屋町交通安全対策協議会も黙って見逃せない状況になりました。理事長も事の重大さを認識され、此の度当協議会を組合の委員会組織の中に加えて戴きました。団地のドライバーの一人一人

が交通ルールを守り安全運転に心掛けて戴きたいと思えます。又、我々協議会役員も労を惜しまず献身的努力をし、事故皆無を目標に精一杯勤めたいと思えます。問屋センターの皆様方の深い御理解を戴き強力なご支援を賜りたいと思えます。どうかよろしくお願い申し上げます。



総務委員会委員長
西谷 弘次

組合運営の中において、総務委員会の役割については、その委員会規約の中で8項目の所管事項が示されておりますが、究極の目的はその8項目の所管を通じて、当組合と企業のより緊密な連絡の場として務めるのが最も重要な職務ではなからうかと考えられます。

今回委員会の編成に際して前任委員長の後任として総務委員長という重大な責任のある職務に御指名を頂き、非常に光栄に感じ、又責任の重大さに緊張いたしております。もとよりその任でないことは十分に承知いたしてはおりますが、幸いにして成瀬副委員長をはじめ立派な理事役員が当委員会に所属していただき、心強く存じており、一同の御協力をいただきながら与えられた職責を果たして行きたいと思っております。

当組合の基本的な理念として、異業種の企業がこの協同組合金沢問屋センターを柱として相集い、経済的にも精神的にもそれを支えとして経済活動を行うもので、個々の企業と全体との調和を如何に円滑に運営するかということが必要であろうと考えます。従来や、縦割的な組合活動を各委員会を通じて横に広く異業種との交流も更に密にし、一般組合員の理解と協力を深めながら組合を軸として、発展すべきが当委員会に科せられた課題でもあらうと思えます。当委員会は組合員の理事会執行部に対しての意見具申の場であり、組合員相互のよろず相談の場でもあるべきであると考えております。

以上述べました如く当委員会は総力を挙げてその職務に尽す所存でありますので、組合員一同の一層の御指導御叱正を賜りますようお願いいたします。



事業委員会委員長
井上 三郎

このたびの役員人事で事業委員長の大役の委嘱を受けましたが、前委員長の八田氏が、指導力、決断力、企画力、そのお人柄も含め大へんすばらしい委員長であっただけに、私にその大役が果たせるかどうか自信はありませんが、向う3年間私なりにその責任を果すべく努力をする所存です。

幸い堀川氏、田村氏という良きパートナーにも恵まれましたので、他のチームメートなる各委員と共に、打たせて取るピッチングで、内外野の連けいプレーよろしく基本に忠実にプレーをしたいと考えております。

事業委員会の仕事は、流通会館運営委員会と金融委員会を除けば、その他の委員会と性格が異なる点は「事業収入を計る。ことにあります。経営の要諦は「入るを計って出ざるを制する。ことは論を待ちませんが、協同組合運営もこの基本を踏みはずして良からうはありません。私共はこの「入るを計る。事にもっと衆知を集めねばと考えております。現在の事業の内容は、1. 駐車場収入 2. 高速道路利用収入 3. ガソリン共同購入収入 4. 共同倉庫収入 5. 経営者研修会等をその5本の柱として取り組んでいますが、そのいずれの事業も、各社にも、又組合にとってもメリットがなければならぬという制約があり大へんむづかしい側面があります。又これらの事業は、例えば企画委員会や、交通安全対策協議会など他の委員会とも密接なかかわり合いがある事業ですので、他の委員会や執行部との調整を計りながら、私共のスタンスの中を理解しながら進めねばと考えております。又今後新しい事業を企画し運営する場合も同様の姿勢が必要だと思ひます。何れにしても要は組合員相互の信頼関係と連帯感をベースに英智を集めて「入るを計る。事の実を挙げたく思ひますので、今後一層の共同意識の高揚と御協力を切望して止まない次第です。



広報委員会委員長
島崎 政幸

この度、前任の稲本委員長の後任として、広報委員長を委嘱されました。従来より前委員長の下で副委員長として働いては居りましたが、今回の委員長の責任の重さに、その重責を全う出来るかいささか不安であります。幸いにも広報委員の皆様は私より経験豊かな人達ばかりですので、協力一致で問屋センター及び各企業の発展のために尽力していく所存でありますのでよろしくお願ひ申し上げます。

当センターの広報誌の使命は、正確な情報提供をモットーに組合員の皆様にセンターの活動状況を正確に報告する事を目的とし、更に皆様に親しまれる

広報誌として一歩進み、内容の充実をはかり喜ばれるものとして努力して行きたいと思っております。何分にも皆様方のご協力を賜わりたくお願ひ申し上げます。



労務委員会委員長
紙谷 邦蔵

この度労務委員長を委嘱されました。組合発展のためにこの重責を全う出来るよう委員の方々の御協力を得ながら努力する所存です。

幸いにも委員会構成メンバーは、労務に対する豊富な経験と、識見を持たれた方々ばかりですので、微力な私には心強い限りです。

当委員会は、昭和45年1月の理事会において、組合運営の一層の充実を図る為に新たに附加設置され、初代委員長には、富木昭光氏が就任されました。

- 所管事項は、① 就業規則、給与体系の企画
② 社員の教育訓練の計画実施
③ 労働環境の改善
④ 雇用促進
⑤ 新入社員歓迎会

以上であります。委員会の初行事は、同年3月に新入社員歓迎会と社員研修会の開催によってスタートを切っておりますが、初代委員長として暗中模索、手探りの中で当委員会の骨格をつくられたご苦労が当時の記録から推察されます。

昭和51年6月第二代委員長として高桑健治氏が就任されました。当時より6年間、私はこの委員会に配属され、高桑委員長の下で働かせていただきました。氏の労務に対する情熱と、お人柄からくる運営の妙は、勉強させられることばかりであり、組合員商社に労務の重要性を認識させ、且つ円滑な運営と共にこの委員会の基盤を固められました。更には所管事業の内容を掘り下げられ、昨年には自主的労働条件改善モデル集団として指定を受けたのであります。

以上歴代委員長の後を受け、新しい労働環境から生ずる諸問題に迅速、且つ適切に対応する為に、委員各位の知恵を集めながら、他の関連する委員会との連携等を通じて対処してまいりたいと思っております。

特に組合員企業従業員の老令化、男女雇用平等法の制度化、停年延長、年間休日増加及び勤務時間短縮等の諸問題は、企業内諸規定の見直しに関する事です。

また、中小企業の新規学卒者の採用の困難性や、最近の技術革新及び新しい経済環境に応じた社員づくり等は、企業の継続と発展には避けることの出来ない根幹問題であります。当委員会としては、組合としての立場やその歴史的考察を通じて、将来展望をしつつ柔軟に対応していくつもりです。

関係各位におかれましては、よろしくご指導、ご叱正を賜わります事をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

西口開設記念シンポジウム開催

金沢駅西口の開設により、駅西開発にはさらに拍車がかかることが予想されるが、駅西の役割を再認識し、今後の具体的な対応策について検討するため、金沢駅西開発協議会は7月23日、金沢流通会館に於て西口開設シンポジウムを開催した。

「金沢の将来と駅西の役割」をテーマに、学識経験者や地元関係者ら約150名が一堂に会し、討議研究が進められた。

「北陸新幹線と駅西開発」と題された基調講演の後、1. 駅西と新都心づくり 2. 駅西と交通対策 3. 駅西と工業立地 の3つの分科会に移り、活発に討議がなされた。

当日は組合員商社からの出席者も数多くみられ、地元関係者の関心の高さをあらわしていた。



問屋町交通安全対策協議会 第17回通常総会

問屋町交通安全対策協議会は6月11日午後1時30分より金沢流通会館4階研修室において、第17回通常総会を開催した。

当日は金沢東警察署長三上貞治氏、同交通課長松本正氏、問屋町派出所北野慶嗣巡査部長を来賓に迎え、優良運転者の表彰に引き続き、議案審議が行われ、全て承認された。

団地内の事故件数は前年度とほぼ同じであるが、今年度は団地内の事故絶滅をスローガンに安全宣言がなされ、会員諸氏の決意も新たになったようである。

その後、職場の健康づくりの記念映画が上映され、閉会した。

■優良運転者表彰名簿

10年以上	岸 昭	(株) 室 七
"	森山 暁子	北陸通信工業(株)
5年以上	岸下 利之	石 織 (株)
"	瀬木喜久男	石 織 (株)
"	菅本 英男	北陸通信工業(株)
"	吉田 久夫	北陸通信工業(株)
"	東 裕美子	金 沢 機 工 (株)



(社)金沢法人会問屋センター部会 青年部 設立!

(社)金沢法人会問屋センター部会は、若く柔軟な発想と活動力に富む青年層の新しい息吹きを注入し、より新鮮で魅力ある活動を推進するとともに、次代を担う人材の育成を図るため、青年部の結成を決め、去る4月19日午後1時より金沢流通会館4階研修室において設立総会を開催した。

部長に若林智雄、副部長に成瀬巖、伊藤淳蔵、山田治作の各氏が選ばれ、事業活動の推進・協力支援と次代経営者の育成並びに会員相互の親睦を図っていくこととした。

午後1時30分より3階大会議室に場所を変え、金沢税務署長野阪正治氏、(社)金沢法人会会長中島徳太郎氏らを来賓に迎え、記念座談会が行われた。

今後は、1. 魅力ある事業活動の推進 2. 委員会の充実と運営 3. 租税負担の合理化と税務行政への協力 4. (社)金沢法人会事業活動への協力 を基本方針にかかげ活動していくこととなった。

